

転職支援付きVCサービス

■ 概要

個人の金融資産2000兆円のうち、約半分の1000兆円が現金。投資に回っていない。

一方で金融緩和で金利がめっちゃ下がっても、借りる人が増えていない（と思っている）ことを考えると、現金を投資に回してもらったとしても結局米国株などに流れて日本経済活性化に直結はしないのでは。

なぜ借りないかというと、安定思考だから？

起業して失敗しても全然余裕という空気感がもっとできれば、もっと起業家増えてお金借りてもらって、付加価値が増えて日本経済が活性化するのでは。

ということで、出資と失敗したときの再就職先をセットで提供する、VCと転職支援の機能を両方揃えたサービスを提供できるといいのでは。

■ 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

起業したいけど、子供が生まれたばかり、年老いた両親がいるなど、なかなかその一歩が踏み出せないという人に、失敗した際の保証を提供する上で出資するVCを設立することで、国内のスタートアップを活性化し、投資を活性化、経済の活性化を目指す。

■ 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

VCとして出資する際に、経歴に応じてこれまでのキャリアやそれまでの経験を活かせる転職先とのマッチングを行う。

企業側としては、意欲と能力の高い人材を事前に紹介してもらうことができるので、助かる。

起業家は、失敗したとしてもその後のキャリアプランがある程度見えるので、より起業に踏み切りやすい（家族を説得しやすい）

■ 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

bizreachが、エージェント機能を自社で持った上で、VCはじめたらほぼそれでいい気もする。

ビジネスモデル的にbizreach自身が転職エージェントをやることはあまりないような気もするが。

■ 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

VCの人と話したことないので、正直わかりません。

転職サイトとして、起業経験者歓迎の文字はありますが、起業経験者に特化した人材データベースはあまりない？

■ 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

VCの設立。転職エージェントに必要な、個人情報登録の機能、エージェント側の閲覧の機能、コミュニケーションの機能などを開発。

■ 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

退路がある状態でその起業がうまくいくのか。

起業に踏み切る人は、もう一度社員として別の会社で働くことを求めるのか。

そもそも起業する人が、失敗したときの保証を求めているのか。

企業は起業経験者を求めているのか。

E 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

転職サイトの機能の規模感でいうならば、MVPで500万円くらい。

投資家を集めるのに必要な人員の採用コストと、出資を集めるためのコスト。

求人を集めるのに必要なエージェントの採用コストと、活動のためのコスト。

E 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

セーフティネットがあるので、チャレンジする人口が増え、借り手が増えるので投資も増え、眠っている金融資産が市場に流れることが期待でき、またVCによる新たなビジネスにより経済が活性化する。